

## 「あすチャレ! School」の概要について

<実施実績> ※2021年9月30日時点



学校：1,193回



学校：169,789人

<提供プログラム>

「車いすバスケットボールプログラム」又は「車いす陸上プログラム」

※プログラム及び講師の指定はできませんので予めご了承ください。

<プログラムの流れ(90分間)>

パラスポーツ  
デモンストレーション  
(30分)

<ねらい>

- ・パラアスリートのハイパフォーマンスを生で見ることで迫力やスキルを肌で感じ、「すごい」「カッコいい」を体感しながら、障がいに対する意識の転換を図ります。
- ・デモの中で競技だけでなく、「応援」することに着目し「応援」の意義、効果、力を実感します。

パラスポーツ体験  
(30分)

<ねらい>

- ・パラスポーツを体験することで「楽しさ」「難しさ」を頭で理解するのではなく、体を使って理解します。
- ・パラスポーツ体験を行う代表生徒と、それを応援する参加者全員に一体感が生まれ、難しいことにも一生懸命取り組むことの大切さを体感することができます。

講話  
(30分)

<ねらい>

- ・講師がパラスポーツを通じて得た経験・教訓を交えながら、「4つの学び」について参加者と考えます。

【新型コロナウイルス感染症対策について】※感染状況によって変更となる場合がございますので予めご了承ください。

- ・新型コロナウイルス感染防止の観点から、本プログラムは「あすチャレ! School」実施に関するガイドラインにも基づき実施いたします。
- ・参加者の人数は、会場の広さを踏まえ、参加者同士が一定の間隔（おおむね1～2メートル）がかけられる人数に制限していただくようお願いしています。

<「あすチャレ! School」で伝えたい4つの学び>

### 【1】他者のことを自分ごととして考える心

他者が抱える問題を自分のこと、同じ仲間のこととして捉える力を持つ大切さを学ぶことができます。

### 【2】障がいとはなにか

「障がい」とは「障がい者自身」が持つものではなく、社会に存在するものとする考え方や多様性を認め合うことの大切さを学ぶことができます。

### 【3】可能性に挑戦する勇氣

「障がい」の有無に関係なく、すべての人が個々の可能性を持っていることに気づき、勇氣を持って挑戦することの素晴らしさを学ぶことができます。

### 【4】「夢」や「目標」を持つ力

パラアスリートがアスリート生活を通じて経験してきた夢や目標を持つ価値と重要性について直接話を聞くことで肌で感じることができます。